

日本フードシステム学会秋季研究会

1. 日時:11月23日(土)13:30~17:00

2. 会場:東京大学農学部1号館8番教室

3. テーマ:「新製品開発の展開とフードシステム」

食品の製品開発について機能性や表示が重要視され、そのため農業サイドや消費者サイドとの連携が食品企業にとっても必要になってきた。そこで、社会科学的視点と技術的視点の双方から「新製品開発の展開とフードシステム」という課題に接近することにする。

4. 座長:木島実(日本大)・斎藤修(千葉大)

5. プログラム

1) 報告

(1)「農産物の機能性に着目した新製品開発と今後の展望—品種育成、機能性研究、成分表示対応—」

後藤一寿(九州沖縄農研)

(2)「サツマイモ(翠王)の機能性食品の開発とコンソーシアム」

山川理(前九州農研・(株)ベジタホ)

(3)「アレルギー配慮食品の開発と消費者との連携」

宮坂秀一((株)石井食品)

(4)「食品のLCAとリサイクル・環境問題」

椎名武夫(食総研)

(5)「水産物の鮮度管理の高度化とサプライチェーン」

濱田奈保子(東京海洋大)

2) コメント

河野恵伸(中央農研)、清野誠喜(新潟大)、栗田典子(ハルシステム)、
澤内大輔(農林水産政策研)、婁小波(東京海洋大)

3) 総合討論

6. 共催:新品種産業化研究会